

令和5年9月19日

財政局長 太田宜邦様
教育長 坪田知広様

公明党名古屋市議員団
団長 澤田晃一

特別支援学校におけるスクールバス送迎に関する要望（案2）

特別支援学校4校において実施しているスクールバスの送迎については令和2年度から新型コロナウイルス感染症対策として国の補助金を使って増車することで児童生徒の感染防止を図っており、同時に利便性向上の効果も出ているが、来年度の国の補助金の継続が不透明であることから仮に国の補助金が無くなったとしても市の予算で必要な増車を継続し安全と利便性を維持すること。特に守山特別支援学校においては国の補助金による増車後も乗車席数の確保上の懸念から本来は要件を満たして利用できるはずの重度の高等部生徒に対して「くじ引き」で利用者を決めてきた経緯があり、その間、生徒と保護者に不必要な負担を強いる状況が続いていたが、現在はかろうじて解消されていることから、来年度以降も増車を継続し要件を満たし希望する生徒全員が利用できるよう環境を改善すること。また、今後は重度の高等部生徒のバス利用について合理的配慮の観点から小中学部同様に希望する生徒が一人ももれなく利用できるように適切に環境を整備すること。

以上